

新登場

水稻用一発処理除草剤

センメツZ[®]

1キロ粒剤・ジャンボ・フロアブル・200FG

4葉期の
大きなノビエも撃つ！

しつこい
クログワイも叩く！

厄介なホタルイも
見逃さない！

問題雑草、
残さずセンメツ！

コウキヤガラ

オモダカ

今までにない カヤツリ剤

ペルダール配合

センメツは協友アグリ株の登録商標です。
ペルダールは日産化学株の登録商標です。

特長

ノビエ4葉期まで処理可能な高性能一発処理除草剤です。
ホタルイ、クログワイ、オモダカ等の難防除雑草に対して高い効果と長い残効性を示します。
カヤツリグサ科雑草に高い効果を示す新規有効成分「ベルダー®」を含有しています。

適用雑草と使用方法

センメツZ 1キロ粒剤

■有効成分(一般名)ジメスルファゼット:1.5%、ピラクロニル:2.0%、プロピシスルフロニ:0.90% ■人畜毒性:普通物* ■農林水産省登録 第24897号

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	総使用回数	使用方法
移植 水稲	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ ウリカフ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ セリ、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時 移植直後～ノビエ4葉期 ただし、移植後30日まで	1kg/10a	本剤 1回 ジメスルファゼット剤 2回 ピラクロニル剤 2回 プロピシスルフロニ剤 2回	田植同時散布機 で施用 渾水散布 又は無人航空機 による散布
直播 水稲	一年生雑草 ホタルイ、ウリカフ ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稲1葉期～ ノビエ3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで			

雑草名	散布適期
ホタルイ、ヘラオモダカ、ウリカフ	4葉期まで
ミズガヤツリ	草丈25cmまで
ヒルムシロ	発生盛期まで
セリ	再生期まで
オモダカ	ヘラ葉期まで
クログワイ	草丈10cmまで
コウキヤガラ	草丈35cmまで
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生始期

センメツZ フロアブル

■有効成分(一般名)ジメスルファゼット:2.9%、ピラクロニル:3.8%、プロピシスルフロニ:1.7% ■人畜毒性:普通物* ■農林水産省登録 第24894号

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	総使用回数	使用方法
移植 水稲	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ ウリカフ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ セリ、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後3日～ ノビエ4葉期 ただし、 移植後30日まで	500mL /10a	本剤 1回 ジメスルファゼット剤 2回 ピラクロニル剤 2回 プロピシスルフロニ剤 2回	原液渾水散布、 水口施用 又は 無人航空機 による滴下
直播 水稲	一年生雑草 マツバイ、ホタルイ、ウリカフ ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稲1葉期～ ノビエ3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで			

雑草名	散布適期
ホタルイ、ヘラオモダカ、ウリカフ	4葉期まで
ミズガヤツリ	草丈25cmまで
ヒルムシロ	発生盛期まで
セリ	再生期まで
オモダカ	3葉期まで
クログワイ	草丈10cmまで
コウキヤガラ	草丈35cmまで
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生始期まで

センメツZ ジャンボ

■有効成分(一般名)ジメスルファゼット:7.5%、ピラクロニル:10.0%、プロピシスルフロニ:4.5% ■人畜毒性:普通物* ■農林水産省登録 第24898号

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	総使用回数	使用方法
移植 水稲	一年生雑草 多年生広葉雑草 アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後3日～ ノビエ4葉期 ただし、 移植後30日まで	小包装 (バック) 10個 (200g) /10a	本剤 1回 ジメスルファゼット剤 2回 ピラクロニル剤 2回 プロピシスルフロニ剤 2回	水田に小包装 (バック)のまま 投げ入れる
直播 水稲	一年生雑草 マツバイ、ホタルイ、ウリカフ ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稲1葉期～ ノビエ3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで			

雑草名	散布適期
ホタルイ、ヘラオモダカ、ウリカフ	4葉期まで
ミズガヤツリ	草丈25cmまで
ヒルムシロ	発生盛期まで
セリ	再生期まで
オモダカ	広線形葉2葉期まで
クログワイ	草丈20cmまで
コウキヤガラ	草丈35cmまで
シズイ	草丈10cmまで
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前

センメツZ 200FG

■有効成分(一般名)ジメスルファゼット:7.5%、ピラクロニル:10.0%、プロピシスルフロニ:4.5% ■人畜毒性:普通物* ■農林水産省登録 第24899号

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	総使用回数	使用方法
移植 水稲	一年生雑草 多年生広葉雑草 アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後3日～ ノビエ4葉期 ただし、 移植後30日まで	200g /10a	本剤 1回 ジメスルファゼット剤 2回 ピラクロニル剤 2回 プロピシスルフロニ剤 2回	渾水散布、 渾水周縁散布 又は 無人航空機 による散布
直播 水稲	一年生雑草 マツバイ、ホタルイ、ウリカフ ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稲1葉期～ ノビエ3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで			

雑草名	散布適期
ホタルイ、ヘラオモダカ、ウリカフ	4葉期まで
ミズガヤツリ	草丈25cmまで
ヒルムシロ	発生盛期まで
セリ	再生期まで
オモダカ	広線形葉2葉期まで
クログワイ	草丈20cmまで
コウキヤガラ	草丈35cmまで
シズイ	草丈10cmまで
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前

*毒物・劇物に該当しないものを指している通称



被害防止方法

(薬剤調製者・散布者)

【1キロ、フロアブル】移植・直播水稲
農業用マスク、不浸透性手袋、
長スボン・長袖の作業衣【ジャンボ】移植・直播水稲
農業用マスク、
長スボン・長袖の作業衣【FG】移植・直播水稲
保護メガネ、農業用マスク、
長スボン・長袖の作業衣

使用上の注意事項(抜粋)

4割製に共通する注意事項

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの4葉期までに時期を失しないように使用してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果が現れるので、必ず適期に使用するようご注意ください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平作業及び植え付けは行わないで行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特に注意しに行ってください。
- 軟弱苗を移植した水田、極端な浅植えをした水田、極端な深水となった水田、砂質土で漏水の大きな水田(減水深2cm/日以上)及び植穴の戻りが不十分な水田では、薬害を生じるおそれがあるので使用しないでください。
- 直播水稲栽培では、稲の根が露出する条件では薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
- 除草効果が低下するおそれがあるので、著しい降雨が予想される場合には使用を控えてください。
- 本剤は、その殺草特性から、いくさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は、十分注意してください。
- いくさ栽培予定水田では使用しないでください。
- 本剤散布後の田面水を他作物に灌水しないでください。

- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合は、異常気象の場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 1キロ粒剤・フロアブル・200FGに共通する注意事項
- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 1キロ粒剤・200FGに共通する注意事項
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。
- ジャンボ・200FGに共通する注意事項
- 使用に当たっては、水の出入りを止め5～6cmの渾水状態に保ってください。本剤散布後、少なくとも3～4日間は通常の渾水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 葉や浮き草が多発している水田では、拡散が不

十分となり部分的な薬害や効果不足を生じることがあるので使用をさせていただきます。

- 重篤な眼の損傷の危険があります。
- (ジャンボ:水溶性フィルムが破袋した場合)眼に入った場合、水で数分間注意深く洗ってください。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けてください。直ちに医師の手当を受けてください。

1キロ粒剤の注意事項

- 使用に当たっては、水の出入りを止め渾水状態(3～5cm)で均一に散布してください。本剤散布後、少なくとも3～4日間は通常の渾水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- フロアブルの注意事項
- 使用前に容器を軽く振ってください。
- 原液渾水散布に当たっては、水の出入りを止め渾水状態(水深3～5cm)で本剤が水田全面にいきわたるように散布してください。本剤散布後、少なくとも3～4日間は通常の渾水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 水口施用の場合は、入水時に本剤を水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させ、処理後田面水が通常の渾水状態に達したときに必ず水を止め、田面水があふれ出ないように注意してください。

- 無人航空機による滴下で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。
- ジャンボの注意事項
- 必要量を購入し、できるだけ残すことなく使いきってください。
- 本剤は小包装(バック)のまま、10アール当たり10個の割合で水田に投げ入れてください。
- バックに使用しているフィルムは水溶性なので、濡れた手で作業したり、降雨で破袋することがないようにしてください。
- 空袋は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 水溶性フィルムは吸湿性があるので、湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を固く閉じて保管してください。また、強く加圧されると水溶性フィルムが劣化するおそれがあるので下積みにならないようにしてください。
- 直射日光をさけ、食品と区別して、子供の手のとどかないなるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。
- 200FGの注意事項
- 渾水周縁散布の場合は、周縁部に沿って移動しながら薬剤を投入してください。
- 作業後は洗眼してください。

本資料の記載内容は2024年8月現在の登録内容に基づいています。

★使用前にはラベルをよく読んでください。★ラベルの記載以外には使用しないでください。★本剤は小児の手の届くところには置かないでください。★空袋、空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。



JAグループ

農協

全農

経済連

全農は登録商標 第4702318号



協友アグリ株式会社

東京都中央区日本橋小網町6-1
https://www.kyoyu-agri.co.jp